



おかむら通信 第62号

平成22年6月2日

皆様、お元気ですか？

一生懸命やらないことが、是となってしまったような世の中、みんなに見えないところに、本当に素晴らしい心を持った人たちが隠れてしまっています。しかし、何事にもめげずに、頑張れるところは頑張ってゆきましょう。

院長より

① さらに新市立病院について

市長選においてどの立候補者に投票するかは別問題として、大事なことは、以下のようなことだと思います。

- i) 充実した救急体制になること、(小児・産科・一般救命救急)
- ii) ベット数を増やすこと (600くらいは必要です。)
- iii) やる気のあるよいドクターが全国から集まること (現在市立病院には研修医が多く集まってきています)
- iv) ヘリポートを設備し、東京等へ患者さんの搬送や搬入ができること、
- v) 千葉県有数な病院になること、
- vi) できれば、心を病む患者さんのための精神科病棟ができること、
- vii) できれば、IT化をベースにした病院のさきがけになってほしい
- viii) 高度医療をめざしてほしい

後者3つは夢のような話ですが、初めから夢をなくしては、100%何もできません。粘り強くやるのです。

② 医療現場で

まだ少しの患者さんに、院長からお願いすることがあります。

i) 薬は長年の経験から院長がこれぞと信頼している薬があります。特に外科系(麻酔科もふくめて)の医療、治療において、急を要する時、切れ味のよい薬を、的確な使い方(匙加減・微量投与・十二分な投与、薬の組み合わせ等)によって患者さんの命を助けてきた薬があります。また漢方薬にも外科手術に匹敵するような薬もあります。何を言いたいかというと、何でもかんでもジェネリックに変えてはほしくないのです。変更することは治癒を遅らせることもあります。

ii) まだまだ、診察室で、高血圧症・腎疾患・心疾患・脳梗塞などの疾患をお持ちの方でさえ、「お水をたくさん飲めば飲むほど体に良いのではないですか？」とお聞きになる患者さんがおられます。血圧が下がらない、顔がむくむ、足がむくむ、体重が減らない、体がだるい、頭がおもい、食べ物の消化が良くないなどの症状が改善しない方は、ちょっとお考えください。



③ 頸動脈超音波カラードップラーについて

最近、高血圧症など血管系の疾患の方に受けて頂いている「頸動脈超音波」というのがこのことです。当院のものは、血管音を聞いて見て、血流を青と赤の色合いで表現して、血管の壁の厚さの変化や、内膜の変化・プラークの発生・血管の狭窄所見などを発見できます。将来の脳梗塞、脳血栓、心筋梗塞などの発生の予測にきわめて有用です。

院長の海外ドクターツアーについて

6月18日（金）から20日（日）まで、韓国釜山の総合病院・開業医と現地の医療事情・IT化などについて、見て参ります。韓国の現場、楽しみです。

院長の仕事コーナー 5月

- 07/（金）松戸市健康福祉本部長・千葉大教授（高林氏）と懇談 東松戸にて
- 12/（水）牧の原小学校生徒・定期健康診断 牧小にて
- 12/（水）松戸市医師会ホームページ委員会 医師会衛生会館にて
- 13/（木）松戸のクリニック、民間病院、市立病院の先生方と懇談 八柱にて
- 18/（火）松飛台小学校生徒・定期健康診断 松飛台小にて
- 18/（火）松戸市医師会第2回定例理事会 医師会衛生会館にて
- 19/（水）松戸国際高校生徒及び教員・定期健康診断 松戸国際高にて
- 21/（金）山崎直子宇宙飛行士と接見（松戸中央RC） 松戸市民会館にて
- 23/（日）松戸市在宅救急当番 初期治療、 当院にて
- 24/（月）順天堂大学啓心寮・同門会 新宿にて
- 27/（木）児童養護施設 晴香園 訪問、松戸市内
- 28/（金）松戸市医師会第87回総会 麗澤大学にて

「岡村胃腸科外科のホームページ」が新しくなりました。以下の通りです
アドレスが大分、短くなっています。

www.okamuraclinic.com



皆様、気温の乱高下する中体調は如何ですか。私たちスタッフも多少体調不良で医療従事者として反省していますm(. .)m

我が家に一匹家族が増え2ヵ月経ちました。保護センターから頂いて来たので誕生日ははっきりしませんが、7ヵ月位。可愛がって面倒見ているのに、私には怯え、夫にはベタベタ。まあ、女の子だから仕方ないかと諦めています。 62号担当 岡村（恵）でした。

